

# 臨床研究情報

## 腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられた患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院 外科では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

|           |  |
|-----------|--|
| 研究課題名     | 腹腔鏡下胆嚢摘出術後手術部位感染の治癒遅延に関する<br>予測因子の検討：単施設後ろ向きコホート研究   |
| 研究実施機関    | NTT 東日本関東病院 外科   |
| 研究責任者     | 真木 治文（外科）  |
| 研究の意義と目的  | <p>腹腔鏡下胆嚢摘出術（LC）後に手術部位感染（SSI）を発症した場合、治癒までの期間には大きな個人差があります。治癒に時間がかかる（治癒遅延）患者さんを術前に予測できれば、より丁寧な術後創傷管理や専門家への早期紹介が可能になります。</p> <p>本研究は、LC 後に SSI を発症した患者さんを対象として、SSI 治癒遅延（SSI 発症から完全治癒まで 30 日超）と関連する術前・術中の臨床的因子（CT 画像で計測した臍部皮下脂肪厚・手術時間）を明らかにすることを目的としています。</p> |
| 対象となる方    | 2019 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の間に、当院外科で腹腔鏡下胆嚢摘出術を受け、術後に手術部位感染が生じた患者さん   |
| 実施方法      | 皆さまの診療記録（年齢・性別・BMI・併存疾患・手術前の CT 画像データ・手術時間・術後検査値・創傷経過記録）を振り返り形式で収集・解析します。新たな検査や診察を行うことはありません。  |
| 実施期間      | 倫理委員会承認後～2026 年 12 月 31 日  |
| 個人情報の取り扱い | <p>お名前・ご住所などの特定の個人を識別する情報は、特定の個人を識別できないよう匿名化して取り扱います。個人情報と研究データの対応表は研究責任者が施錠管理し、研究関係者以外は閲覧できません。</p> <p>学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できない形で発表します。</p> <p>本研究に関わる記録・資料は研究終了報告日から 7 年間保管し、保管期間終了後は個人が特定できない形（シュレッダー等）で破棄します。</p>                                    |
| 費用        | 本研究への参加に関して、患者さんに費用負担は一切ありません。   |
| 利益相反      | 本研究は外部資金の提供を受けておらず、研究責任者・分担者と製薬企業等との利益相反関係はありません。  |
| 同意の撤回     | ご本人またはその代理人の求めがあれば、診療記録の使用を中止し情報を破棄いたします。ただし、すでに解析を終了している場合には、その結果を破棄することができません。ご自分のデータの使用をお断りになっても、今後の診療・治療に不利益を受けることはありません。  |

## 問い合わせ窓口

### 研究責任者

NTT 東日本関東病院 外科  
真木 治文  
東京都品川区東五反田 5-9-22  
電話 03-3448-6111

### 倫理・医療監査委員会事務局

運営企画部 総務担当  
電話 03-3448-6111

---

※ この案内は院内掲示およびNTT 東日本関東病院ホームページにも掲載しております。研究への参加を希望されない場合は、上記問い合わせ窓口までお申し出ください。

---